

K2 Dyno コントローラー仕様

一般	プレイリスト ：送出中でもプレイリストへのハイライトクリップ登録が可能
電源 ： - AC 電源：90 ～ 265 VAC 47-63Hz - 消費電力：6 0 W	トランジション / ミックスエフェクト付きプレイリスト ：ハイライトクリップ間の M/E トランジションとして、ディゾルブまたはマットへのフェードを選択可能 トランジションは 1 Ch 内で適用可能
サイズ ：383 (L) × 245 (W) × 164 (H) mm	メタデータとキーワード ：各ハイライトやマークしたクリップに対してメタデータとキーワードを入力可能 テキストとアイコン情報に対して検索を実行可能
重量 ：4.75kg	お気に入りバー ：タッチスクリーンのスライドで開く事のできるスペースに、クリップやプレイリスト、ネットワークフォルダを配置
温度範囲 ： - 動作温度：0℃ ～ 40℃ - 保管温度：-20℃ ～ 60℃	
湿度範囲 ：10% ～ 90%	
用途	
ハイライトクリップ ：マーク点から容易にハイライトクリップを作成可能	

K2 Summit プロダクションクライアント内蔵ストレージ記録可能時間（単位：時間）

データドライブ	DCVPRO	DVCPRO 50	DVCPRO HD	IMX 30	XDCAM HD422	XDCAM HD
600 GB RAID-1 (6/6)	240	120	60	207	183	132
600 GB RAID-0 (12/0)	480	240	120	414	366	264

RAID 1 = 6 台のデータドライブと 6 台のパリティドライブ RAID 0 = 1 2 台のデータドライブ * 16ビットオーディオを4チャンネル含んだビデオの記録時間(±10%) (それ以外のデータは含みません)



オーダーインフォメーション

K2-DYNOS-ELITE-PK2

K2 DynoS リブレイエリート XD-CAM パッケージ。 K2 Summit 3G 4 チャンネル HD/SD サーバー × 1 台 (DV、MPEG-2、AVC-I、DN x HD のコーデック対応、600GB ディスク × 12 台搭載、RAID-10)、DynoS コントローラ & ソフトウェア × 1 台のパッケージ。 MPEG-2 コーデックでも可能な ChannelFlex オプション含む。 最大 6 台のカメラ入力で 1 出力、もしくは 4 台のカメラ入力で 2 出力の設定可能。 3 倍速カメラ 2 台の入力で 2 出力もサポート。(* SSM 入力は DV、AVC-I、DN x HD のみ)

K2-DYNOS-ELITE-PK1

K2 DynoS リブレイエリートパッケージ。 K2 Summit 3G 4 チャンネル HD/SD サーバー × 1 台 (DV、MPEG-2、AVC-I、DN x HD のコーデック対応、600GB ディスク × 12 台搭載、RAID-10)、DynoS コントローラ & ソフトウェア × 1 台のパッケージ。 Channal Flex オプション含む (MPEG-2 使用不可)。 最大 6 台のカメラ入力で 1 出力、もしくは 4 台のカメラ入力で 2 出力の設定可能。 3 倍速カメラ 2 台の入力で 2 出力もサポート。(* Channel Flex は、DV、AVC-I、DN x HD のみ)

フロントパネル

ボタン：21 個のタクティルボタン、3 色発光、Shift キーと組み合わせることで 38 機能を実行可能
スローモーションレバー：当社デザイン、- 1000 ～ + 1000% の可変速に対応
ジョグ / コントロールノブ：直径 60mm、カスタムデザイン、手触りのいいラバー加工、最大 50 倍速まで対応のジョグモード
液晶タッチパネル：8.4 インチスクリーン 800x600 ドット、抵抗膜方式

リアパネル

電源ボタン：保護カバー付きモメンタリースイッチ
ネットワーク：2 系統のギガビットイーサネットポート (K2 Summit コントローラ用)
USB 2.0 コネクタ：5 amp Type × 4
USB 3.0 コネクタ：1 amp Type × 2
ディスプレイ出力：DVI × 2
デュアルサポート
コンパクトフラッシュスロット：スタンダード CF タイプ (OS 用)

K2 Dyno

リブレイシステム

K2 Dyno リブレイシステムは、ファイルベースの制作環境とシームレスに統合されたライブ映像の包括的なリブレイシステムです。
シンプルな操作性とITとの高い親和性により、K2 Dyno リブレイシステムは、ライブ映像制作の可能性を劇的に広げます。
世界中で何百ものシステムが導入されており、K2 Dyno はあらゆるライブイベント形態の中継を行うオペレーターに対するソリューションをリードする立場を築き上げています。

FEATURING CHANNELFLEX™



グラスバレーの K2 Dyno リブレイシステムは、ネットワークやファイルラッピング、ファイル転送帯域、メタデータ統合などのファイルベースの制作に対応した初のリブレイシステムです。

グラスバレーのテクノロジーを統合することで、タスクの連続処理ではなく、非常に効率の良い並行処理を実現しています。

現代のテクノロジーにより、編集やアーカイブなどのシステムとエンドツーエンドの統合も実現しました。

徹底的に追求された簡単さと操作性

K2 Dyno リブレイシステムは、簡単に HD/SD 映像のリブレイやハイライト映像作成が行えるようにデザインされています。世界から幅広いオペレーターの意見を集約して開発されました。スポーツや従来型のライブイベントに最適ですが、スタジオやスタジアム、ビデオテープからのダイレクト送出の代替用途でも使用されています。広範囲に渡るトレーニング

を受けることなく、プロフェッショナルな映像制作に注力することが簡単に出来ます。スピードと簡単な操作性はライブイベントには重要です。様々な機能を満載しながら、簡単に操作を習得できるエルゴノミクスデザインを採用した K2 Dyno リブレイコントローラーは、オペレーターが瞬時のリブレイ、入力映像切替、素早いプレイリスト作成、ショットボックス操作、プレビューなどを行えるように設計されています。フルカラーでフィンガーアクションをベースにしたタッチスクリーンや、調光可能で発光するカラーボタン、オーディオモニタリング、サムネイル付きクリップ、VGA マルチビューワーによるチャンネルのステータス表示と SDI モニタアウト機能などによりオペレーターの誤操作を最小限に抑える工夫がされています。また VGA モニター 1 台もしくは 2 台を K2 Dyno に接続し拡張機能として使用することが可能です。拡張 VGA モニター接続の「Power Screen」機能は、プレイリスト作成時の操作性向上や、イベントのコンテンツ管理機能を高めます。

これらのツールによりオペレーターは、ボタン押し下げによる素早いマーク登録や、ハイライト登録を簡単に行えます。サーチツールやブラウザ、移動など様々なコンテンツ管理機能は、選択したクリップのダイレクト再生や複雑なプレイリストパッケージの再生が簡単に行えます。プレイリストにはエフェクト機能も含まれています。

パワフルなK2の拡張機能

K2 は、インジェスト、編集、クリップ保存、リブレイ、送出に対応する柔軟かつ強固なプラットフォームです。簡単にストレージ容量やチャンネル数、帯域を拡張することができます。

主な特長

- 安価でライブ映像制作に適した HD/SD 対応リブレイシステム
- K2 Summit 3G をサーバとして制御：
 - 標準的なネットワークを通じてファイルのインポート/エクスポートが可能
 - VGA マルチビューワー機能を搭載
 - 2 RU の K2 Summit サーバー 1 台で最大 6 または 7 チャンネルの入出力に対応可能
- 直観的かつ簡単に操作できるコントローラ：
 - カラータッチスクリーンディスプレイと、複数色表示対応のボタン
 - スローモーションやスーパースローモーションを瞬時にリブレイ
 - ジョグ/シャトルコントローラーによる正確なコントロール
 - ハイライトやマークの作成
 - すべての制作場面で一貫して使用できるメタデータ
 - プレイリストでは 1 チャンネルでありながらミックスエフェクト効果が可能
 - 素早くリアルタイムに編集できるプレイリスト
 - オグジュアリーオーディオを使用して音楽、ボイスオーバーの構築
 - プレイリスト上のクリップ毎に「プレイバックスピード」「エフェクト」「ポーズ」設定
 - クリップや録画/再生チャンネルに対してオーディオレベルのコントロールが可能

www.grassvalley.jp

● 予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります。● グラスバレー製品の名称は Grass Valley Holdings S.A. の商標または登録商標です。● その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

最新の製品情報はホームページで	http://www.grassvalley.jp/
-----------------	---



グラスバレー株式会社

● 神戸本社：〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 19 階
● 東京本部：〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8

■ お問い合わせは
〔営業本部〕 TEL.03-3516-2538 〔カスタマーメールサポート〕 <http://www.grassvalley.jp/ask>

●取扱代理店

ビデオ設定については、再起動せずチャンネルごとに設定することが可能です。DVCPRO、AVC-Intra、XDCAM などの業界標準フォーマットをサポート。1 つのチャンネル内で自動アップ / ダウン / クロスコンバートやアスペクト比変換を設定でき、どのフォーマットでも再生が行えます。標準的な構成では、最大 4 チャンネルを収録および再生で使用することができます。ソフトウェアオプションの ChannelFlex™ を使用することで、4 入力 2 出力や、6 入力 1 出力などの設定が可能となります。すべての入力素材は、すぐにリプレイやハイライト作成に使用できます。

"ChannelFlex" オプションは、1 クリップながら 3D の右目、左目を持ったクリップも作成することが可能です。

ファイルベースでワークフローを構築

ファイルベースの制作において、素材のメタ情報管理と再利用について、近年重要性が増してきています。K2 Dyno では、各種のメタデータ情報をオフラインで作成してインポートする事が可能です。このメタデータは、USB メモリーなどを用いて XML データで簡単に配布やインポートができます。クリップに任意に名前を付けたり、イベント中にレーティングやアイコンなどを用いて、任意のメタデータを付加することができます。作成されたメタデータはクリップとともに保存され、様々なセッションやシステムで共通して使用されます。コンテンツを検索し、リムーバブルストレージやネットワーク転送のために、違うフォルダに集めることも可能です。

複数のリプレイシステムでコンテンツを共有したいという要望があります。その場合、複数のシステムに亘って、収録やメタデータ、ハイライト、プレイリストの管理などができるツールセット、K2 Dyno Production Assistant をご提案しています。

編集システムとの連携

編集システムは、K2 Dyno リプレイシステムと簡単に連携させて使用することができます。エディターはネットワーク接続やシンプルな FTP 転送、または現場で直接編集することができます。これにより、ライブ映像を収録中に編集することができ、送出用の完パケを素早く作成することが可能になります。MXF または MOV でラッピングして転送できるため、特別な機器や工程なしにエディターやアーカイブ、その他のストレージなどで共有することができます。

K2 サーバーの技術を応用

K2 Dyno リプレイシステムは、K2 Summit および K2 Solo サーバープラットフォームと強力に統合されています。コンパクトな 2RU サイズで、インジェスト、伝送、ライブ制作素材の送出、ニュース操作などにも対応できることが証明しています。独創的でファイルベースの映像制作に最適な最先端のアーキテクチャーを採用しています。システムの根幹としての K2 Summit や K2 Solo は、K2 Dyno リプレイシステムの真価を発揮させる様々な特長を備えています。システムの重要なポイントである接続性については、4 システムのギガビット・イーサネットポートを搭載しています。この高速な接続は、他のリプレイシステムだけでなく、ストレージ機器などと接続して、収録チャンネルやクリップのストリーミングやファイル転送に活用できます。

K2 Dyno リプレイシステムは、様々なライブイベント映像制作中でも素早いリプレイと高品質なスローモーションに最適化されています。

ChannelFlex ソフトウェアオプションにより、3 倍速 /2 倍速のスーパースローモーション HD カメラ（当社製 LDK 8300 スーパースローモーションカメラなど）からの入力を扱うことができます。



コントローラータッチスクリーン

シングル構成のシステムでは、1 システムまたは 2 システムの HD スーパースローモーションチャンネルをサポートしています。K2 Summit と K2 Solo は、最新の高性能ストレージと組み合わせるだけで使用できるだけでなく、シンプルな USB ドライブやネットワークドライブを割り当てた一般的な NAS システムなどのリムーバブルストレージも使用可能です。

K2 Dyno リプレイコントローラーは、K2 Solo と組み合わせることで、コンパクトなシステムを構成できます。K2 Summit と同様の性能とオプションを備えながら、少ないチャンネルとコンパクトな筐体で優れた HD 環境を容易に構築できます。K2 Summit および K2 Solo に対応した "ChannelFlex" オプションは、K2 Dyno リプレイシステムと組み合わせる際の機能も拡張します。これは K2 のコントロールアプリケーションである AppCenter Elite の一部としてご提供するソフトウェアオプションとなります。必要なハードウェアやコントローラーは、すでに K2 システムに組み込まれており、全機能は個別のソフトウェアライセンスをご購入いただくだけで有効化できます。

K2 Summit、K2 Solo および K2 Dyno リプレイコントローラーは、すべて信頼性の高いエンベデッド OS を採用しています。全チャンネルを効率的にモニタリングできるマルチビューワー機能を搭載しています。

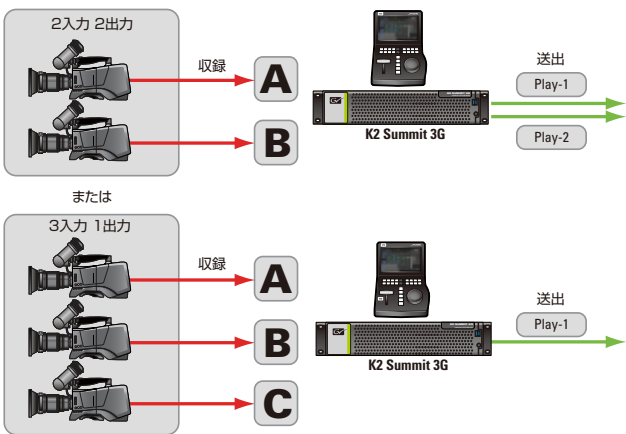


VGA出力カスクリン 「power screen」

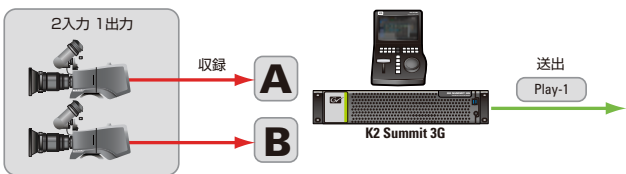
ChannelFlex で実現できる 3 種類の操作モード

- ・ 入出力数の拡張:
 - K2 Summitでの4入力2出力構成
 - K2 Summitでの6入力1出力構成
 - K2 Soloでの2入力1出力構成
- ・ スーパースローモーション入力の操作:
 - 3倍速および2倍速のスーパースローモーション(SSM)の入力
 - K2 Summitでの1スーパースローモーション+1 等倍速入力+2出力
 - K2 Summitでの2スーパースローモーション入力+2出力
 - K2 Soloでの1スーパースローモーション入力+1出力
- ・ 3D対応のモード:
 - 単一チャンネル内での右目用映像と左目用映像同期:
 - K2 Summitでの3 3D入力+1 3D出力
 - K2 Summitでの2 3D入力+2 3D出力
 - K2 Soloでの1 3D入力+1 3D出力

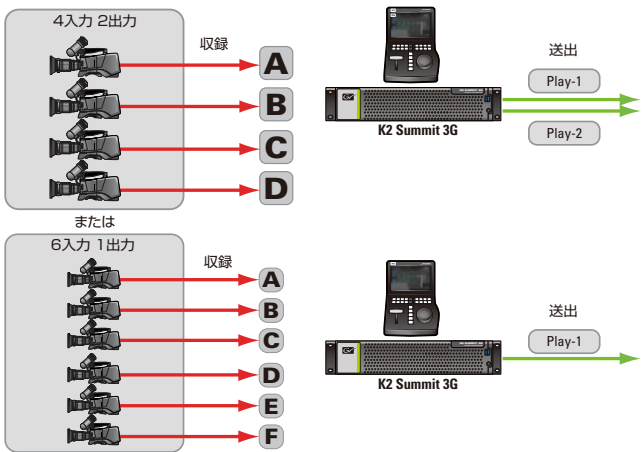
K2 Dynoの標準的な構成



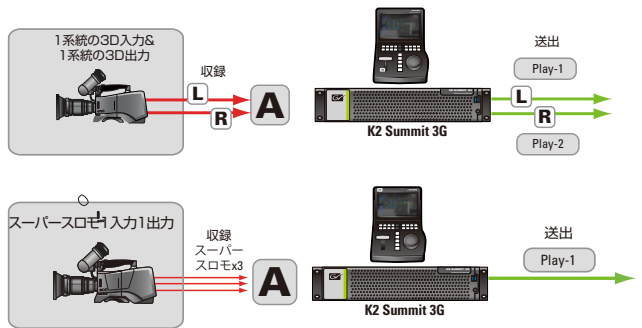
K2 DYNOS FLEX PK(2ch+ELITE)



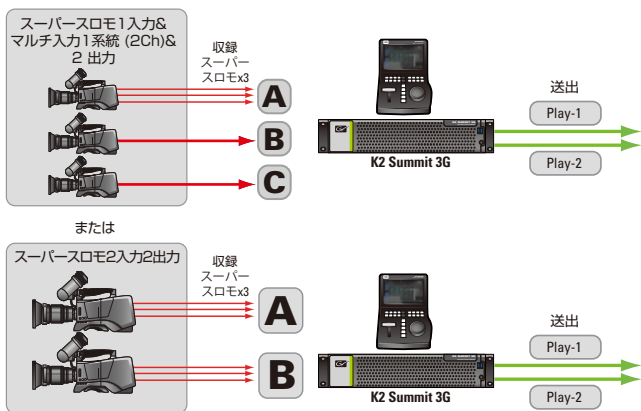
ChannelFlexで入力チャンネルを拡張した構成



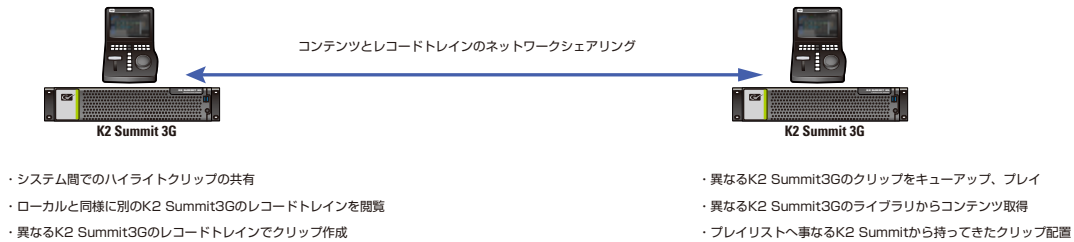
K2 DYNOS FLEX PK(2ch+ELITE)



ChannelFlexを使用したスーパースローモーション用の構成



K2 Dynoコンテンツのネットワークシェアリング



- ・ システム間でのハイライトクリップの共有
- ・ ローカルと同様に別のK2 Summit3Gのレコードトレインを閲覧
- ・ 異なるK2 Summit3Gのレコードトレインでクリップ作成

- ・ 異なるK2 Summit3Gのクリップをキューアップ、プレイ
- ・ 異なるK2 Summit3Gのライブラリからコンテンツ取得
- ・ プレイリストへ事なるK2 Summitから持ってきたクリップ配置